バスラ日誌(6月18日)-145号-

- 1 群馬県草津町中沢町長がサマワに「湯ノ花」を贈呈するとのことで、温泉もいいなと思っている。どちらかというと「鳥の行水」派で家族で温泉に行くと、いつもまだ上がってこないのかなと外で待つことが多かったけれど、帰ったら1日中温泉につかりに行きたいと思う。暑い日には(いつも暑いけど)、手軽に利用できるシャワーの方が便利だが、たまにはゆっくり湯船につかりたいと思うのは日本人だから仕方がない。バスラLOの合言葉は、『頑張ろうバスラ、苦しい時は笑顔で!』であったが、『帰ったら温泉に行くぞ!』に変更しようと思う。
- 2 「MJLC (兵站会議)をサマワで開催したい。」という要望を受け、第4科長を通じて調整してきた。今のところ実行可能という返事をJ1/4には伝えてある。昨日もその調整をしようとしたところ、先方から「状況が変わり、日本隊は多忙な時期を迎えるだろう。そのような状況下においてMJLCの受入をお願いするには忍びない。現在バスラに開催地を変更することを検討している。」と言われた。師団司令部の日本隊への心遣いには大変感謝している。日本隊の撤収を成功させることが師団にとっても重要な鍵となることから、航空機(英軍へリ、米軍へリ及び英軍C130を含む。)の輸送調整にも応じてくれるということは既に報告済みである。また、他の部署の方々からも可能な限りの支援を実施する旨お言葉を頂いている。『MJLC受入については、今のところ受入態勢を縮小して実施できないか調整中』であることを申し上げておいた。最悪受入をお断りすることになっても問題は生じないと思う。ただ、師団兵站部門の長J1/4部長以下が訪問することは、最終的な調整のためにも良いかもしれない。
- 3 英国エリザベス女王の誕生日に伴い、英国の叙勲者が発表された。イラクで勤務している英国軍の中に も今回叙勲された方がいたようで、師団司令部の掲示板に掲示された(OBEが2名、MBEが3名)。 残念ながら、MND(SE)師団司令部の中にはいないようだが、受勲者には心から「おめでとうござい ます。」と言いたい。
- 4 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(6月18日)

	区分	内 容
1	警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2	特記事項	本日未明(0341頃)に発生したキャンプスミッティに対するIDF攻撃と考えられる事案に関して重点的に 情報収集を実施
3	本日の業務	(1) 情報要求対応等 キャンプスミッティに対するIDF攻撃と考えられる事案に関する情報、サマーワ市内における爆発音発生 事案に関する情報、サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 J2(時間変更等)関連、業支隊長・政策アドバイザー等キャンプスミッティ訪問関連(21日)、 TFMCIMICチームサマーワ宿営地訪問関連(19日)、明日以降の豪軍支援要請関連、計画 関連、豪軍依頼(質問)事項関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
		(1) 情報要求対応等
4	明日の予定	(2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等